

**Q** 総合花巻病院は来年10月の新築移転を目指して工事を開始した。開設時に総合診療科や助産師外来など23診療科を開設する予定である。医師確保に向けた病院の取り組み及び市の対応について伺う。

## 総合花巻病院の医師確保策は 大学医学部との連携が不可欠

**A** **【市長】** 総合花巻病院の医師確保については、岩手医科大学をはじめとする大学医学部との連携が不可欠との認識から、大学の医局を随時訪問するほか、複数の民間人材紹介会社を通じて医師を募集している。すでに人材紹介会社から複数の医師について紹介を受けているほか、新病院の建設の情報が契機となって医師募集に関する問い合わせも増えていく。本市としてできることがあれば行っていく。



阿部 一男 議員  
(平和環境社民クラブ)



建設工事が始まった総合花巻病院

## 農業の人手不足は

**Q** 市内の農業においても高齢化のために人手不足が深刻になっている。農耕作業員の有効求人倍率はここ4年間で1.5倍以上伸び、2016年度の平均値は1.63倍でコメ作りや野菜、リンゴ農家等で困っているが市の対応を伺う。

**A** **【市長】** 県南広域振興局花巻農林振興センターが主体となり、管内市町・花巻農協等で構成する花北地方農業戦略会議では、生産組織や個別経営体における労働力不足等の問題解決に向け「経営体間の作業員の共同化」「他産業従事者の家族を労働力として活用」などの実現性について検討している。また、市では労働力不足の大幅改善や作業効率の向上を見据え、ICTを活用した作業労力の軽減を図るスマート農業の推進に努めていく。

【そのほかの質問】 新年度予算の編成方針について

## 賢治のまちづくりということ 受賞契機に賢治花巻を全国発信

**Q** 本市は将来都市像に「イーハトーブはなまき」の実現を掲げ、全国で唯一個人名を冠した「賢治まちづくり課」も設置している。今年上半期の芥川賞と直木賞には、宮沢賢治にちなんだ作品が同時受賞するという、ビッグニュースが飛び込んだ。

**A** **【市長】** 宮沢賢治に連した2作品の受賞は、市民の大きな喜びである。今回の受賞を契機に、賢治とそのふるさと「花巻」に興味を持っていただき、より多くの方が本市を訪問さ



増子 義久 議員

※SNS：ソーシャル・ネットワークキング・サービスの略。インターネットを介し人間関係を構築できるスマートフォン・パソコン用のサービス。



賢治をモチーフとした案内看板

れるよう期待する。市民にとってもこの受賞は誇らしく、賢治作品やゆかりの地に触れる機会ともなる。本市は「賢治まちづくり課」を設置し、賢治精神を発信しながら、賢治関係団体との連絡調整や協働による事業を実施してきた。市民向けの生涯学習講座「賢治セミナー」や市内小中学校などを会場に作品等を紹介する「賢治の世界セミナー」を開催し、市民に賢治を身近に感じられるような機会も提供した。

また、賢治作品をイメージする「童話の森ライトアップ」、賢治の音楽映像を紹介する「イーハトーブフェスティバル」を開催したほか、SNSを通じて若者にも働きかけた。民間の取り組みでは「賢治祭」や「賢治の会」の各活動が行われたほか、富士大学が主催し「高校生童話大賞」が実施された。また、市は賢治のまちづくり委員会」で情報交換を続けている。今後も市民が賢治作品に親しむ環境を整えながら、賢治生誕地・花巻市を全国発信する。

**Q** がん患者に寄り添いながら、のちに就労支援につながる包括的なサロンの支援体制の取り組みができないか伺う。また、社会復帰を支えるためにも、高額な医療用ウィッグや補正具に対して助成ができないか伺う。

## がん患者に対する支援策は 検診やがんに関する情報提供

**A** **【市長】** がんに関する相談者の意向に基づき専門相談窓口のがん相談支援センターを紹介している。がんサロンについては、花巻保健センターで今年1月より月1回、乳がんサロンが開催されており、今後がん患者の方などが自主運営するサロンの活動に対して、開設場所の提供を含め支援していく。医療用補正具の助成については、がん患者の生活の質に影響を及ぼすことから、「がんとの共生」を一つの柱として位置づけ、ピアランスクエアに関する取り組みを進めていく予定である。



菅原 ゆかり 議員

※アピランスクエア：医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア。

## 人口減少の影響と対応は 広い分野にわたり対策

**Q** 人口減少による影響は、空き家の増加や農家などの担い手不足、各地域でのにぎわい活力の低下、コミュニティ組織役員の不足などの各分野に見受けられる。今後、市としてどのように支援していくのか伺う。

**A** **【市長】** 高齢者福祉においては、高齢者一人ひとりが自らの健康づくりや介護予防に取り組むとともに、地域の支え合いにより高齢者の介護予防や日常生活の自立を目指す。交通手段の確保については公共交通の利便性を図る。消防団員が地域によっては減少しており、消防団の意向を踏まえながら、消防団組織の再編成を支援する。農林業の人手不足も課題であり、市外からの移住新規就農者への支援を行う。これらの各分野の課題と対応策に加えて、花巻、大迫、石鳥谷、東和各地域のサービス拠点区域に



藤井 幸介 議員



秋苗の無料配布をPR

## 花と緑の創出を

**Q** 合併してから現在まで花のあふましいなまちづくりを推進し、花苗配布事業を行っているが、平成24年度に花壇コンクールの表彰が終了した。花壇コンクールの表彰の復活ができないか伺う。

**A** **【市長】** 花いっぱいコンクールは、花の創出を促進し、花壇コンクールの復活が終了した。花壇コンクールの表彰の復活ができないか伺う。



増加する空き家が課題に

## 空き家の管理状況は

**Q** 適切な管理が行われていない空き家の状況と、それに起因する事故等発生時の所有者の責任について伺う。

**A** **【市長】** 市内空き家の状況は、平成29年10月現在965軒である。現状のまま放置されることにより第三者への被害を防止するため、所有者の責務を記載した適正管理をお願いする文書を郵送している。所有者責任については、民法709条や717条に賠償責任が明記されており、今後も周知徹底を図っていく。

市政「こ」が聞きたい  
いっぱい質問

市政「こ」が聞きたい  
いっぱい質問